

映画『孤狼の血 LEVEL2』公開記念！ ほぼ日の学校で「白石和彌×糸井重里」の対談を 9月3日（金）より配信。

テーマは『映画って「つくる」のがおもしろい。』。YouTubeで一部を無料配信中。



株式会社ほぼ日（本社：東京都千代田区神田錦町、代表取締役社長：糸井重里）が、「人に会おう、話を聞こう。」をコンセプトにスマートフォンアプリで展開する「ほぼ日の学校」（<https://school.1101.com/>）において、現在公開中の映画『孤狼の血 LEVEL2』の白石和彌監督と糸井重里の対談を収録した授業を配信します。2021年9月3日（金）午前11時より、『映画って「つくる」のがおもしろい。』をテーマに全4回に分けて配信。配信に先立ち、対談の一部をYouTubeで無料公開しています。

▶視聴動画（YouTube）はこちら：<https://youtu.be/evrTTpMzdgY>

【白石和彌×糸井重里】映画って「つくる」のがおもしろい。

映画監督の白石和彌さんは、2013年に公開された映画『凶悪』で、日本アカデミー賞優秀監督賞を受賞。その後、『日本で一番悪い奴ら』『彼女がその名を知らない鳥たち』『孤狼の血』など数々の話題作を発表し、日本映画界に欠かせない若き名匠として注目されています。このたび、2021年8月20日から全国で公開中の最新作『孤狼の血 LEVEL2』を記念して、「ほぼ日の学校」で映画づくりの話をしてくださることになりました。今回の授業では、糸井重里が聞き手となり、白石監督が思う映画のおもしろさを「つくる側」の視点で語っていただきました。監督、役者、大勢のスタッフが関わり、何年もかけてつくる1本の映画。そのダイナミックなものづくりの魅力が、白石監督の体験やエピソードとともに生き生きと伝わってくる授業です。

完全版の授業は、「ほぼ日の学校」アプリをダウンロードして有料会員登録（月額680円・初月無料）すると、9月3日（金）午前11時よりご覧いただけます。

『映画って「つくる」のがおもしろい。』（全4回）

- 第1回 映画をつくる側に興味があった。
- 第2回 ガムテープと毛布
- 第3回 チームでつくる醍醐味。
- 第4回 「面倒くさい」が楽しい。

▶「ほぼ日の学校」公式サイト（アプリダウンロードはこちらから）：<https://school.1101.com/>

▶映画『孤狼の血 LEVEL2』公式サイト：<https://www.korou.jp/>



白石和彌（映画監督）プロフィール

1974年北海道生まれ。上京後、若松孝二監督に師事。10年『ロストパラダイス・イン・トーキョー』で長編デビュー。13年の『凶悪』で第37回日本アカデミー賞優秀監督賞&優秀脚本賞、新藤兼人賞などを獲得。18年『サニー／32』『孤狼の血』『止められるか、俺たちを』の3作品で第61回ブルーリボン賞監督賞、日刊スポーツ映画大賞監督賞を受賞。19年『麻雀放浪記2020』『凧待ち』『ひとよ』で第93回キネマ旬報ベスト・テン日本映画監督賞や第70回芸術選奨文部科学大臣新人賞などを受賞。

「ほぼ日の学校」とは <https://school.1101.com/>

「ほぼ日の学校」は、「人に会おう、話を聞こう。」をコンセプトに、ふだん出会えないような人たちからいろんな話を聞いて学ぶ、新しい学校です。人の考えやめずらしい経験、おもしろがっていることなど、人の話を聞くことは、学ぶつもりと関係なく学んでしまう、純粋なおたのしみです。「ほぼ日の学校」は、そうしたエンターテインメントとしての学びを届ける場として、スマートフォンアプリでありとあらゆる方々のお話を配信しています。

【ほぼ日の学校アプリについて】

「ほぼ日の学校」の授業は、映像とことばがいっしょになった、絵本のようなオリジナルの画面でご覧いただけます。映像の下に字幕のように流れる「ことば」を見ながら聞くことで、より深くこころとあたまに届くだけでなく、好きな「ことば」はノートに保存したり、保存した「ことば」からもう一度再生することもできる、学びやすい便利なデザインです。

- ・月額利用料：680円（税込）、初めの1か月間は無料体験期間
- ・対応デバイス：スマートフォン（iOS、Android）
- ※パソコンやタブレットでご利用いただけるWeb版も準備中です。



公開済授業の講師一覧（公開順、敬称略）



- ・飯島奈美（フードスタイリスト）
- ・尾島春夫（ボランティア活動家）
- ・上出遼平（テレビ東京プロデューサー、ディレクター）
- ・草場妙子（ヘアメイクアップアーティスト）
- ・シャラド ライ（NPO法人YouMe Nepal 代表理事）
- ・谷川俊太郎（詩人）
- ・土井善晴（料理研究家）
- ・富岡鉄平（元ラグビー日本代表・東芝ブレイブルーパス元監督）
- ・中川ヒロミ（日経BP編集者）
- ・林真理子（作家）
- ・二重作拓也（格闘技ドクター）
- ・みうらじゅん（イラストレーターなど）
- ・三國万里子（編みもの作家）
- ・湯浅誠（全国子ども食堂支援センター・むすびえ理事長）
- ・米田行孝（株式会社ウエルビー代表、日本サウナ・スパ協会理事）
- ・幡野広志（写真家）
- ・古屋大貴（株式会社キタンクラブ 主宰）
- ・三浦宗一郎（一般社団法人HASSYDAI social理事）
- ・門野隆、位頭久美子、森下訓子（月刊MOE編集部）
- ・谷山雅計（コピーライター、東京コピーライターズクラブ会長）
- ・田中仁（株式会社ジーンズホールディングス 代表取締役CEO）
- ・福森雅武（土楽窯七代目陶工）
- ・新谷学（『文藝春秋』編集長）
- ・長谷川英祐（進化生物学者。北大准教授。）
- ・古賀史健（ライター）
- ・矢野颯子（ミュージシャン）
- ・森健（ジャーナリスト）
- ・延原典和（富士通フロンティアーズ ディフェンスコーディネーター）
- ・山下貴嗣（Minimal -Bean to Bar Chocolate- 代表）
- ・隈研吾（建築家、東京大学名誉教授）
- ・川相昌弘（野球解説者）
- ・眞鍋政義（前バレーボール女子日本代表監督）
- ・Saku Yanagawa（スタンダップコメディアン）
- ・皆川明（デザイナー）
- ・中村美穂（トライアスロンコーチ）
- ・松田美緒（歌手）
- ・太田忍（総合格闘家、レスリング選手）
- ・高平慎士（陸上選手）
- ・笑福亭鶴瓶（落語家）
- ・酒井順子（エッセイスト）
- ・山極壽一（霊長類学・人類学者、総合地球環境学研究所所長）
- ・若林理砂（鍼灸師・臨床家）
- ・田中圭一（パロディー漫画家）
- ・島田潤一郎（株式会社夏葉社 代表取締役）
- ・俣謡山脈（DJ）
- ・吉本ばなな（小説家）
- ・サンキュータツオ（学者芸人）
- ・加藤貞顕（note株式会社 代表取締役CEO）
- ・富岡鉄平（元ラグビー日本代表・東芝ブレイブルーパス元監督）
- ・田中泰延（コピーライター・ひろのぶと株式会社代表）

●報道関係者のお問合せ先・プレスキット

株式会社ほほ日 担当：藤野 メールアドレス：press@1101.com 電話：03-5422-3801

※画像素材は右のリンク先にあるデータをご活用ください <https://1101.jp/3jit71B>